

委員会審議		平成27年9月17日(木)	
申請者		呼吸器内科医師	根本 健司
1	肺癌化学療法時の悪心・嘔吐に対する制吐剤の有効性と吃逆発現に関する検討		
研究の概要	当院で施行した肺癌化学療法患者の悪心・嘔吐の発現率を調査し、APRを含めた制吐療法の有効性を確認するとともに、悪心・嘔吐を発現する危険因子について調査する。		
判定	承認	本審査は全員一致で承認された	